

地域の課題を共有し、役立つヒントを探しましょう

平成26年度の「人にやさしい暮らしのまち部会」で「超高齢・人口減少社会における自治会・町内会の役割に関する調査」を行いました。

自治会・町内会における「役員の高齢化」「役員の担い手不足」「加入世帯の減少」など、どの地域においても抱えている課題に対し、解決策の糸口を見つけるための一助になればと思い、10月に「調査報告書」を委員の皆さまへ配付させていただきました。

9月の自治協議会では「役員のなり手不足」について意見交換を行っていただきましたが、今月は、加入世帯の減少のために自治会・町内会の活動が縮小されている現状があることを踏まえ、配付した調査結果の中から下記のテーマを選びました。

日頃、各団体において出されているご意見や各地域での取組事例、助言など、意見交換を行い、皆さまの地域で役立ちそうなヒントを見つけていただければと思います。

テーマ

「隣接する自治会・町内会と協力しながら活動していること」について

(参考:10月に配布した「調査報告書 質問6 (P19)」)